

令和6年度 渋川小学校 学校だより

令和6年7月4日



かしの木 第6号



本物に触れ、学ぶ楽しさを味わう

1学期も残すところあと10日となりました。

保護者の皆様、地域の皆様のご理解、ご協力をいただきながら、充実した学習活動を進めることができました。改めて感謝申し上げます。

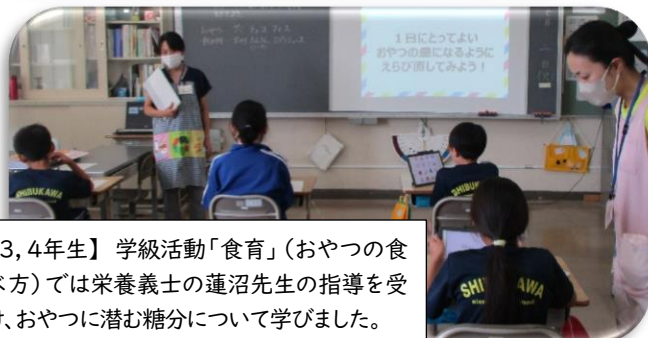
「子どもファースト」の学校づくりを目指してきましたが、様々な活動を通して、一回りも二回りも大きく成長した子ども達の姿を見ることができ、とても嬉しく思います。



【2年生】生活科の「野菜を育てよう」では、野菜の先生(齋藤さん)にご指導いただき、キュウリやスイカなどの夏野菜を育てています。



【3年生】音楽科「リコーダー講習会」では、東京からいらした講師の先生の指導を受けました。ピアノが堪能な担任との夢のコラボも実現!



【3,4年生】学級活動「食育」(おやつを食べ方)では栄養士の蓮沼先生の指導を受け、おやつに潜む糖分について学びました。



【6年生】理科は、福島大学院生の佐斗先生の指導を受けています。薬品や顕微鏡を使って行う実験・観察は子ども達の好奇心や関心をくすぐります。

本物に触れる学びは、やはり刺激的であり、大きな感動が生まれます。

「勉強って楽しい!」と思える授業を今後も進めて参ります。

1年生、5年生の作品から ~七夕の願い(1年生)、夏の俳句(5年生)~

【5年生】

「練習量 汗がにじむよ そでまくり」

(加藤 洸太さん)

「今度こそ 泳げないが もう一度」

(石川 大煌さん)

「夜空みて かがやく星や ひかる月」

(中村 莉愛さん)

「しあわせは かぞくといると うまれるよ」

(服部 星空さん)

【1年生】

てつぼうがじょうずになりたいです

(はっとり あまねさん)

てつぼうでまえまわりできますように

(もぎ みはるさん)

しょうらいは えほんさつかになりたいです

(ささき かなさん)

けいさつかんかやきゅうせんしゅになりたいです

(さとう ゆいとさん)



〈渋川コミュニティ・スクール〉－民生委員の方の学校訪問－

先日、8名の地区民生委員の方に学校訪問をしていただきました。

各地区での子ども達の様子についてお話を伺ったり、子ども達の授業の様子を参観いただいたり、有意義な機会となりました。

各地区の民生委員さんは以下の通りです。

- 本田じん子さん（主任児童委員）
- 市川 洋子さん（主任児童委員）
- 佐藤 芳邦さん（後座内、油王田、赤木内）
- 高橋 政美さん（羽黒1,2,3、渋川東）
- 服部 政子さん（日向、山ノ入、板橋、高砂）
- 渡邊 裕子さん（二本柳1,2,3,4、渋川中央）
- 佐藤 清子さん（吉倉1,2,3,4）
- 阿部シツ子さん（畑根、山中、川原田、松ノ木内）



いろいろとお力添えいただきながら、今後も子ども達の健全育成のため、連携を図っていききたいと思います。

「熊」！「熊」！「熊」！

今年は例年になく、全国的に熊の出没情報が飛び交っています。

ここ、渋川でも今年度に入ってからすでに何度か目撃情報が出ています。

学校では、教職員による下校時の児童引率を行っていますが、保護者の皆様にも送迎のご協力をいただいているところです。

子ども達は、熊鈴を付けて登下校を行っていますが、いつ、どこで遭遇するかわかりません。しっかりと自分の命は自分で守るという危機意識はもたせたいと考えています。



先日、おたよりでもお伝えしましたが、熊遭遇の際の行動等について、万が一に備えてご家庭でも話題にいただけるとありがたいです。

校長の独り言

先日、七夕集会がありました。集会では、各学年代表児童が願い事の発表をしました。こんな風になりたいという素敵な夢や目標が発表されて、とても微笑ましく感じました。

そんな中でも嬉しかったのは、他の学年の子ども達から出た願い事。それは…

「家族全員が健康に過ごせますように…」というものでした。

自分のことだけでなく、家族を思う気持ち、その優しさに胸が熱くなりました。

大好きな詩があります。星野富弘さんの「ぺんぺん草」という詩です。

「神様がたった一度だけ この腕を動かして下さるとしたら

母の肩をたたかせてもらおう

風に揺れるぺんぺん草の実を見ていたら そんな日が本当に来るような気がした」

子ども達の発表にほっこりしながら、わたしは、今年もまた七夕恒例となった星野さんの詩画集との再会を果たし、毎年変わらぬ願い事「優しい人になれますように」をそっと心の中でつぶやいています。（ああ、なんと！ 願い事は自分のこと…🍀）